

平成25年度 市政懇談会（深江・布津地区）会議録

□ 期 日：5月31日（金）

□ 場 所：布津世紀の泉

□ 出席者数：42人

質疑内容	回答	回答者
南島原市の予算額、決算額を教えてください。	平成25年度一般会計予算303億円 平成24年度一般会計決算311億円	総務部長
<p>①体罰について、南島原市内の小中学校での体罰の有無と対策は立てられていると思うが、私自身も小中学校の時、教師から体罰を受けた。小さいから大人には何も言えない。子どもの気持ちがよくわかる。これから少子高齢化で子どもは少なくなるが、教師が余るほど増えていくとなれば、その中の教師にも手を出す人がいると思う。対策をお聞きしたい。</p> <p>②一昨日の長崎新聞で武雄市の議会でインターネットを使って、話し言葉を字幕にするという取り組みを始めるようだ。年間350万円かかるようだが、聴覚障害者にとっては大変、有意義だと思う。南島原市議会では検討されないのか？</p>	<p>①体罰の対策は、大阪桜ノ宮高校の体罰問題で全国的に問題になっています。新聞でも、長崎県では体罰をした職員が452人、体罰を受けた生徒が913人と非常に多い。本市でも体罰はありました。内容は事業中にふざけた子供をげんこつで頭をたたき、宿題を忘れたので頭をたたいたなど。以前はスポーツなどで根性を養うという意味もあったが、今はどんな形であれ体罰はいけないという指導を全ての先生方にやっていく必要があると思っています。愛情と自信を持って指導していただきたいと考えています。</p> <p>②その記事は私も読みました。率直な感想は、経費的には割と安いんだなという印象です。即時に文字起こして字幕スーパーに流すという手法のようです。方言が入るので変換がタイムリーにできるか心配して記事を読んだところ。これから武雄市の議会事務局にも話を聞いて研究・検討していきたいと思います。</p>	<p>①教育次長</p> <p>②議会事務局長</p>
合併になってから今年は深江町で体育大会があるということで、楽しみにしている。ぜひ盛り上げてほしい。せっかくの顔を合わせる機会です。特に今年1年は助成をお願いしたい。	<p>①地区の体育祭について市から助成制度があります。上限70万円で補助しています。今、開催されているのは西有家、北有馬、南有馬、口之津、加津佐。できれば早めに各町の教育振興班またはスポーツ振興課へご相談ください。</p> <p>②深江地区の体育大会は伺っております。正式に文書をいただきました。市としても支援をさせていただきますので、時間が合えば応援にまいります。</p>	<p>①教育次長</p> <p>②市長</p>

<p>①総合計画後期基本計画について、HPに載っているが、安心安全について、もう少し詳しくお話をお願いします。</p> <p>②市の緊急通報システム設置事業について、市全体では270世帯とさく。通報システムの内容と現況と、もっと啓蒙をしてほしい。</p> <p>③南島原市協働のまちづくり事業補助金について、成績割額が税金の納付率で決まるが、他の自治会はどうなっているのか。平等割額だけで成績割額はいらぬのではとも思ふ。それができなければ、成績割額の基準を下げただけでないか。</p>	<p>①深江地区は普賢岳の災害があつて、溶岩ドーム崩落の心配について、国交省などと、いろいろな会議をしながら検討しています。市全体については昨日、防災会議をして確認をしました。その計画の中で防災対策をゼロから見直すため、今年から自衛隊OB（防災士資格有）を採用して地域防災計画の見直しをやってるところです。去年から自治会における自主防災組織の活動補助金助成を行つています。まずは自らの命は自分で守るという意識付けをし、日頃から地域のコミュニケーションを図ります。最後は行政が助成するのは当然。平成24年度には具体的に公共施設等への「海拔標記」を実施しました。平成25～27年度、個別受信機の設置をします。また平成25年度は防災マップのリニューアルを実施して、各世帯に配布します。</p> <p>②市の単独事業でやってる事業で1人暮らしのお年寄り、障がいのある方を対象にした、福岡の安全センターへのホットラインです。現在の市内の使用者数は264人。これについては保健師が各世帯を訪問し、本人の希望により取り付けている状況。最近はお年寄りも携帯を持っていてその兼ね合いもあります。設置していただければ安心なので今後、どういった方法があるか検討します。</p> <p>③これは5年目の事業。これまでいろいろご意見もありました。今回、市の自治会長連合会に投げかけている状況。もうしばらく会で検討していただいて協議を続けていきたいです。</p>	<p>①総務部長</p> <p>②福祉保健部長</p> <p>③企画振興部長</p>
<p>大気汚染問題、特にPM2.5について、健康問題にもなるので市として注意報でも発令ができないか？防災無線でもいい。これが毎年、続くのであれば防止マスクでも配布してはいかがですか？注意喚起の基準は85ではなく、35だときいたが、35を基準に呼びかけをやってもらえないか。</p>	<p>まず測定局について、本市から一番近いのは諫早で測定しています。県でもオキシダントを測定する測定局が県内11箇所あります。島原半島では小浜と島原、ここに本年度中に設置予定。注意喚起については、県で朝5時～7時の測定結果が一定の基準を超えた場合（85マイクログラム）、日平均が1立方メートル当たり70マイクログラムを超えると判断し、県から市に連絡がある仕組み。これを受け、防災無線をつかって外出について注意喚起する仕組みを作っています。4月からこれまで基準値を超える数値は出ていない。環境省の暫定指針で70マイクログラムに決められているのでご理解をお願いします。</p>	<p>市民生活部長</p>
<p>①市全体で耕作放棄地が44.1%あるとのことだが、深江町はどれくらいか？</p> <p>②農地（圃場整備）の整備状況（諏訪地区、馬場地区）をおしえてください。</p>	<p>①耕作放棄地が8町の中で一番少ないのが深江町。布津も少ない。多いのは西有家から加津佐まで。深江町の数値は後日回答します。【後日対応】</p> <p>【後日対応】 6/3 自宅を訪問し、データのコピーを届けました。</p> <p>②諏訪地区についてはおおむね34.4%、事業費約10億円で平成24年採択で実施しています。本年度はハード系の工事に少し入る予定です。馬場地区についてはアンケート調査を実施し、やってみようかと思う人が46.1%です。ただ、重複されている方がいらっしやるので負担金が大きくなるため、入りたいという声が少ないように思ふます。実施していく中で増えるのではないかと思ふます。</p>	<p>①農業委員会事務局長</p> <p>②農林水産部長</p>

<p>①深江体育祭について、他の地区と一緒にいいので市の広報誌で啓蒙していただけないか。</p> <p>②太陽光発電に関連して、畑とか田んぼとか借り手がない、後継者もいなくて荒れてしまう所に設置できないかという声があって、設置ができないでしょうか？</p>	<p>①広報紙に掲載するように進めていきます。</p> <p>②農地というのは現況で判断します。転用には県知事の許可が必要です。立地基準は第1種農地から第3種農地まであります。転用ができる場所は第3種農地。第3種農地は市役所から支所から300m以内と決まっています。駅から300mもいいですが、駅も廃線になり、以前は認められていた郵便局からも認められていません。それでも見つからない場合は第2種農地。市役所等から500m以内はいいとなっています。その場合も10歳未満の農地となっています。それに農振の農用地も関連してきます。除外ができるかどうか農林課及び農業委員会にお問い合わせください。</p>	<p>①秘書広報課長</p> <p>②農業委員会事務局長</p>
<p>耕作放棄地の解消について、深江町の場合は基盤整備が進んでいるということだが、それでも転々とあります。農業委員会が中に入って耕作放棄地の活用の斡旋をしてほしい。</p>	<p>農地を耕作できない場合は、農地銀行の活用を農業委員会が斡旋しておりますので、ご利用ください。</p>	<p>農業委員会事務局長</p>
<p>児童手当について、国から1人当たりどれくらい出ているんですか。</p>	<p>児童手当は3歳未満が1万5千円。3歳以上から小学校終了まで1万円（3子以降は1万5千円）、中学生は1万円です。</p>	<p>福祉保健部長</p>
<p>防波堤の扉の件について、地域で管理している。東北震災をテレビで見ていると、想定外の津波があった場合、防波堤の取扱いをどうすばいいか考えています。防波堤はどこが管理しているのか。私たちが無断で操作しているのかおしえてください。</p>	<p>県が管理しているもの、農林が管理しているもの、建設が管理しているものがあります。扉については台風がくる前に市職員で閉めています。台風が過ぎたら職員に開けさせている状況です。</p>	<p>農林水産部長</p>